

9/9 瑞宝双光章を受章

森山洋司さん(中西自治会)が瑞宝双光章を受章されました。

森山さんは、昭和27年に大和中学校教諭として奉職され、自己の教育理念のもとに中学校の教育現場や、教育行政でその手腕を発揮し、教頭、校長、田布施町教育委員、田布施町少年少女発明クラブ会長を歴任するなど、教育の振興、発展に貢献されました。

このことが評価され、今回の受章となりました。

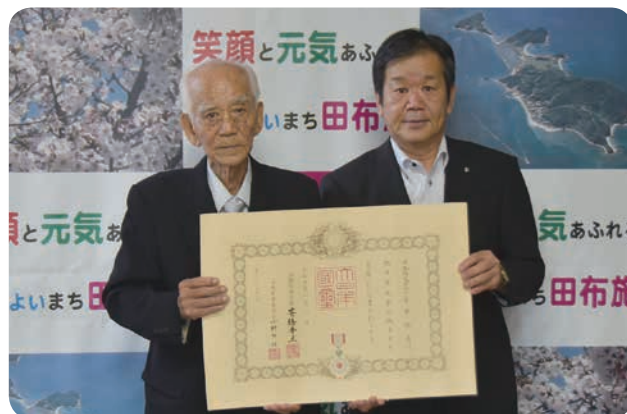


8/30 旭日単光章を受章

元田布施町議会議員の吉見利彦さん(一本松自治会)が地方自治功勞により旭日単光章を受章されました。

吉見さんは昭和46年に町議会議員に初選出されました。議会活動は広範にわたり、通算6期24年間在職し、町政発展のために尽力されました。

このことが評価され、今回の受章となりました。



Tabuse Town News



11/14 高齢者交通事故防止メッセージ伝達

田布施町交通安全母の会の皆さんが、高齢者の交通事故防止に向けたメッセージの伝達に訪れました。

現在、人身事故発生件数、死者数、負傷者数いずれも昨年と比較し、減少していますが、依然として死者数に占める高齢者の割合が高い状況です。

高齢者の交通事故をなくし、安全に安心して暮らせることのできる『交通安全県やまぐち』の実現に向け、町長にメッセージを伝達されました。



11/1 田布施町から新人ボートレーサー誕生

今年9月にボートレーサー養成所『やまと競艇学校』を卒業した、田布施町出身の山崎祥選手が、日本モーターボート選手会山口支部所属選手として11月14日のデビュー戦を控え、町長へデビューの報告をしました。

山崎選手は『技術面もちろん大事だが、一番大事なのは気持ち。他の選手や、引き波を恐れずに向かっていきたい』と決意を述べていました。



11/22 山口県特産品振興奨励賞を受賞

株式会社ネティエノが生産する『やのくに純真米粉』が令和元年度山口県特産品振興奨励賞を受賞され、町長へ受賞の報告をされました。

この賞は地域の資源や技術を生かした特産品の開発および地域産業の発展の推進のため、特に創意と工夫が認められ、将来にわたり山口県の特産品として広く県内外にPRできると認められる特産品に対し、県が授賞するものです。

将来、米どころである田布施町を代表とする特産品の一つとなることを期待しています。



11/22 山口県農山村振興賞を受賞

『葛岡・瓜迫(農)』と『(農)アグリファーム木地の郷』が地域の農林業・農山漁村振興に特に顕著な業績を上げた団体として表彰され、町長へ受賞の報告をされました。

両法人は、平成26年に国営ほ場整備事業を契機に集落の農業者が集まり、集落営農法人を設立しました。設立から現在まで集落営農法人経営発展のモデルとして規模拡大、園芸品目の導入を通じて持続可能な地域農業の発展のため尽力されてきました。



まちのできごと

11/22 山口県漁村優良団体・青壮年女性表彰 受賞団体賞を受賞

『新鮮田布施』が令和元年度山口県漁村優良団体・青壮年女性表彰(団体賞)を受賞され、町長へ受賞の報告をされました。

『新鮮田布施』は未利用魚などの加工・直販による魚価向上、漁家経営改善の取組により、漁家所得向上を実現し全国的な賞を受賞するなど、本県はもとより全国の漁業・漁村活性化に貢献した功績が認められ、今回の受賞となりました。



11/22 年賀はがきを受贈

『サンキュー♡年賀』贈呈式が開催され、大晃機械工業株式会社より、年賀はがきが寄贈されました。

これは、日本郵便株式会社が実施している『手紙文化振興支援事業』の一環で、支援事業に賛同した企業がはがき(サンキュー♡年賀)を購入し、小中学校の児童生徒に配布するものです。

寄贈された年賀はがきは、町内の各小・中学校を通じて全児童生徒に配布されました。

